

令和4年

7

月臨時会ハイライト

第296回

令和4年7月臨時会は、7月13日に会期1日で開かれました。
マイナンバーカードの普及促進及びコロナ禍における原油価格・物価高騰対策などの緊急支援を行うための補正予算2議案が上程、審議され、原案どおり可決しました。

原油価格高騰対策支援金や 2学期からの教材費補助など

議案第43号 令和4年度加西市一般会計補正予算（第4号）について

質疑

マイナンバーカード普及促進 7,302万6,000円の増

問 交付率向上のための取組は。

答 専用窓口の設置や出張申請受付を実施します。また、窓口延長や休日開庁時間の拡充、チラシの全戸配布に加えて高校への配布を検討しています。

問 マイナンバーカード交付推進費の事業内容は。

答 カードを取得した市民を対象に、ふるさと納税返礼品等が当たる抽選会などを検討しています。

原油価格高騰対策支援金 1億5,000万円の増

問 支援金の内容は。

答 中小企業や農家などを対象に、今年1月から6月までの任意の3カ月分の光熱費及び燃料費の合計から前年同時期分の合計を差し引いて、上限30万円を支給します。

ねっぴ～Pay 1,000万円の増

問 事業の内容は。

答 通常は1%のポイント還元のところ、毎月0と5のつく日には10%還元などのキャンペーンを検討しています。地域商店の売上げ促進や消費者への経済的支援、ねっぴ～Payの利用促進と流通量の増加を図ります。

教材費補助金 3,013万円の増

問 教材費補助の内容は。また、補助の期間は。

答 学習教材のドリルや問題集、家庭科などでの材料購入費用を補助します。小学校は1人月額1,000円、中学校は2,300円、特別支援学校は370円を目安としています。期間は2学期から3学期までとします。

討論

賛成

・6月議会で複数の議員から物価高騰対策を求める声があったが、臨時会での対応は遅いのではないかと。市民や事業所への影響をきちんと把握し、誰一人取り残さぬようスピード感を持ち支援してほしい。

議決結果

全会一致で原案可決



水道料金を半年間減免

議案第44号 令和4年度加西市水道事業会計補正予算（第1号）について

質疑

問 水道料金減免の詳細は。

答 家庭用の全額及び業務用の基本料金を減免します。期間は半年間で、偶数月の検針地区は8月検針分から、奇数月の検針地区は9月検針分からです。標準家庭では半年間で約1万8,000円の減額となります。

討論

なし

議決結果

全会一致で原案可決

